

機械設備定期点検(1)

点検月 平成 31 年 3 月

設備名	点検項目	周期	点検結果	設備名	点検項目	周期	点検結果				
原水調整設備	調整槽 調整槽ポンプ	浮遊物除去	6	-	高度処理設備	砂ろ過塔	洗浄工程確認	月	○		
		本体付着物除去	年	-			空洗タイマー設定値(分)	月	○		
		潤滑油交換	年	-			逆洗タイマー設定値(分)	月	○		
		外観	年	-			空気弁動作確認	月	○		
		プロペラ確認	年	-			洗浄工程確認	月	○		
		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			逆洗タイマー設定値(分)	月	○		
	原水槽	No.1原水ポンプ	浮遊物除去	月		○	No.2活性炭吸着塔	洗浄工程確認	月	○	
			フロートスイッチ動作	年		-		逆洗タイマー設定値(分)	月	○	
			本体付着物除去	年		-		空気弁動作確認	月	○	
			潤滑油交換	年		-		洗浄工程確認	月	○	
		No.2原水ポンプ	外観	年	-	ゼオライト原水ポンプ	本体付着物除去	年	-		
			プロペラ確認	年	-		潤滑油交換	年	-		
			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		外観	年	-		
			本体付着物除去	年	-		プロペラ確認	年	-		
揚水計量槽		汚泥等の堆積	月	○	放流槽	消毒槽	浮遊物除去	6	-		
		槽内清掃	月	○			浮遊物除去	6	-		
生物処理	第一PH調整槽	攪拌機	回転部スケール除去	年			-	No.1処理水移送ポンプ	フリクトスイッチ動作確認	6	-
			プロペラ確認	年			-		本体付着物除去	年	-
	第一沈殿池	掻寄機	トラフの損傷、越流状況	月			○		潤滑油交換	年	-
			浮遊物の除去	月			○		外観	年	-
	第一污泥ピット	返送污泥余剰污泥ポンプ	グリソ補充	6		-	プロペラ確認		年	-	
			本体付着物除去	年		-	キャブタイヤケーブル絶縁		年	-	
			潤滑油交換	年		-	No.2処理水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-	
			外観	年		-		潤滑油交換	年	-	
	硝化槽	1槽 2槽 3槽 4槽 5槽 6槽	散気状態	月		○	外観	年	-		
			散気状態	月		○	プロペラ確認	年	-		
			散気状態	月		○	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		
			散気状態	月		○	1-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-	
			散気状態	月	○	潤滑油交換		年	-		
			散気状態	月	○	外観		年	-		
散気状態	月	○	プロペラ確認	年	-						
散気状態	月	○	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-						
散気状態	月	○	1-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-					
散気状態	月	○		潤滑油交換	年	-					
脱窒素槽	1槽 2槽 3槽	水中攪拌機攪拌状況	月	○	外観	年	-				
		オイル交換(業者)	年	-	プロペラ確認	年	-				
		水中攪拌機攪拌状況	月	○	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				
再曝気槽	循環ポンプ	オイル交換(業者)	年	-	2-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-			
		水中攪拌機攪拌状況	月	○		潤滑油交換	年	-			
		オイル交換(業者)	年	-	外観	年	-				
		散気状態	月	○	プロペラ確認	年	-				
		本体付着物除去	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				
		潤滑油交換	年	-	2-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-			
外観	年	-	潤滑油交換	年		-					
凝集沈殿	第二PH調整槽	攪拌機	回転部スケール除去	年	-	外観	年	-			
			プロペラ確認	年	-	プロペラ確認	年	-			
	脱気槽		散気状態	月	○	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			
			電磁弁動作確認	月	○	3-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-		
	混和槽	攪拌機	回転部スケール除去	年	-		潤滑油交換	年	-		
			プロペラ確認	年	-	外観	年	-			
	凝集槽	No.1攪拌機	回転部スケール除去	年	-	プロペラ確認	年	-			
			プロペラ確認	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			
		No.2攪拌機	回転部スケール除去	年	-	3-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-		
			プロペラ確認	年	-		潤滑油交換	年	-		
	第二沈殿槽	掻寄機	トラフの損傷、越流状況	月	○	外観	年	-			
			浮遊物の除去	月	○	プロペラ確認	年	-			
	高度処理設備	中和槽	攪拌機	回転部スケール除去	年	-	4-1放流水移送ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	
				プロペラ確認	年	-		本体付着物除去	年	-	
ろ過原水槽		ろ過原水ポンプ	浮遊物除去	6	-	潤滑油交換	年	-			
			フリクトレベルスイッチ動作	6	-	外観	年	-			
			本体付着物除去	年	-	プロペラ確認	年	-			
			潤滑油交換	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			
			外観	年	-	4-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-		
			プロペラ確認	年	-		潤滑油交換	年	-		
			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	外観	年	-			
								プロペラ確認	年	-	
								キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可
 ×…異常あり(要修理) ▲…修理中

備考

機械設備定期点検(2)

点検月 平成 31 年 3 月

設備名		点検項目		周期	点検結果	設備名	点検項目		周期	点検結果
薬品注入設備	薬品貯留槽	メタノール	ストレーナー清掃	年	—	空気源設備	空気圧縮機	ねじ、ナットの緩み	月	○
		苛性ソーダ	ストレーナー清掃	年	—			ベルトの伸び、傷み	月	○
		塩化第二鉄	ストレーナー清掃	年	—			吸引ろ過器詰め物点検	月	○
		硫酸	ストレーナー清掃	年	—			運転開始圧力(Mpa)	月	○
	薬品溶解槽	リン酸	ストレーナー清掃	年	—			運転停止圧力(Mpa)	月	○
		凝集助剤A	ストレーナー清掃	年	—			潤滑油交換	6	—
			タンク内部確認	年	—			吸込フィルタ清掃	年	—
		凝集助剤B	ストレーナー清掃	月	○			タンクの清掃点検	年	—
	タンク内部確認		年	—	第二汚泥ピット	排泥ポンプ	本体付着物除去	6	—	
	メタノール	潤滑油交換	年	—			潤滑油交換	年	—	
	No.1 苛性ソーダ	潤滑油交換	年	—			外観	年	—	
	No.2 苛性ソーダ	潤滑油交換	年	—			プロペラ確認	年	—	
	薬品注入ポンプ	No.3 苛性ソーダ	潤滑油交換	年	—	キャブタイヤケーブル絶縁	年	—		
		No.4 苛性ソーダ	潤滑油交換	年	—	浮遊物除去	6	—		
		塩化第二鉄	潤滑油交換	年	—	汚泥濃縮槽	濃縮汚泥ポンプ	本体付着物除去	6	—
		硫酸	潤滑油交換	年	—			潤滑油交換	年	—
	凝集助剤	潤滑油交換	年	—	外観			年	—	
	メタノール	潤滑油交換	年	—	プロペラ確認			年	—	
薬品注入量	塩化第二鉄	実量測定(ml/分)	月	○	キャブタイヤケーブル絶縁	年	—			
	りん酸	実量測定(ml/分)	月	○	散気管確認	6	—			
	凝集助剤	実量測定(ml/分)	月	○	フリクトレベルスイッチ動作	6	—			
		実量測定(ml/分)	月	○	床排水	床排水ポンプ	浮遊物除去	6	—	
温度	3	○	本体付着物除去	6			—			
安全弁動作	3	○	潤滑油交換	年			—			
各接合部締付	3	○	外観	年			—			
ブロウ設備	No.1 曝気ブロウ	Vベルト張り状態	3	○	プロペラ確認	年	—			
		ベアリンググリス交換	6	—	キャブタイヤケーブル絶縁	年	—			
		ギヤオイル交換	6	—	浮遊物除去	6	—			
		Vベルト交換	年	—	雑排水槽	雑排水ポンプ	本体付着物除去	6	—	
		圧力計交換	年	—			潤滑油交換	年	—	
		吸込フィルタ清掃	年	—			外観	年	—	
	温度	3	○	プロペラ確認			年	—		
	No.2 曝気ブロウ	安全弁動作	3	○	キャブタイヤケーブル絶縁	年	—			
		各接合部締付	3	○	浮遊物除去	6	—			
		Vベルト張り状態	3	○	第二雑排水槽	第二雑排水ポンプ	本体付着物除去	6	—	
		ベアリンググリス交換	6	—			潤滑油交換	年	—	
		ギヤオイル交換	6	—			外観	年	—	
		Vベルト交換	年	—			プロペラ確認	年	—	
	No.3 曝気ブロウ	圧力計交換	年	—	キャブタイヤケーブル絶縁	年	—			
		吸込フィルタ清掃	年	—	槽内点検	月	○			
		温度	3	○	警報の有無	月	○			
		安全弁動作	3	○	清掃	年	—			
		各接合部締付	3	○	PH計	PH計	第一 PH調整槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.55-7.05
Vベルト張り状態		3	○	KCL確認、補充			月	○		
ベアリンググリス交換	6	—	電極の清掃及び校正	月			○			
ギヤオイル交換	6	—	第二 PH調整槽	設定値(薬注ポンプon-off)			月	7.75-7.85		
原水槽攪拌ブロウ	Vベルト交換	年	—	KCL確認、補充	月	○				
	圧力計交換	年	—	電極の清掃及び校正	月	○				
	吸込フィルタ清掃	年	—	混和槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.45-6.55			
	安全弁動作	3	○	KCL確認、補充	月	○				
	Vベルト張り状態	3	○	電極の清掃及び校正	月	○				
	ギヤオイル交換	3	○	中和槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.35-6.45			
汚泥貯留槽攪拌ブロウ	ベアリンググリス交換	6	—	KCL確認、補充	月	○				
	Vベルト交換	年	—	電極の清掃及び校正	月	○				
	フィルタエレメント交換	年	—	第一 PH調整槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.45-6.55			
	安全弁動作	3	○	KCL確認、補充	月	○				
	Vベルト張り状態	3	○	電極の清掃及び校正	月	○				
	ギヤオイル交換	3	○	第二 PH調整槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.35-6.45			
空洗ブロウ	ベアリンググリス交換	年	—	KCL確認、補充	月	○				
	ギヤオイル交換	年	—	電極の清掃及び校正	月	○				
	Vベルト交換	年	—	混和槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.45-6.55			
	フィルタエレメント交換	年	—	中和槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.75-6.85			
	安全弁動作	3	○	KCL確認、補充	月	○				
	Vベルト張り状態	3	○	電極の清掃及び校正	月	○				

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可
 ×…異常あり(要修理) ▲…修理中

備考

電気設備定期点検(1/2)

点検月 平成 31 年 3 月

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			判定
No.1曝気ブロワ	1	電流値(A) : 162A	6	137.3	150.3	140.8	○
		電圧値(V) : 200V	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2曝気ブロワ	2	電流値(A) : 162A	6	145.4	154.8	145.9	○
		電圧値(V) : 200V	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3曝気ブロワ	3	電流値(A) : 170A	6	148.3	153.5	149.8	○
		電圧値(V) : 200V	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
原水槽 攪拌ブロワ	4	電流値(A) : 3.7A	6	3.01	3.11	3.02	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1調整槽 ポンプ	5	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2調整槽 ポンプ	6	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1原水ポンプ	7	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2原水ポンプ	8	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
循環ポンプ	9	電流値(A) : 3.7A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
返送汚泥 ポンプ	12	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
排泥ポンプ	11	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
余剰汚泥ポンプ	10	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
濃縮汚泥 ポンプ	13	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
床排水ポンプ*2	14	電流値(A) : 3.7A	6	4.37	4.23	3.92	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				

機械名	線番	点検項目	周期	測定値		結果
りん酸 注入ポンプ	15	電流値(A) : 0.8A	6			
		絶縁抵抗値(MΩ)	年			
メタノール 注入ポンプ	16	電流値(A) : 0.8A	6			
		絶縁抵抗値(MΩ)	年			
No.1硫酸 注入ポンプ	17	電流値(A) : 1.3A	6			
		絶縁抵抗値(MΩ)	年			
No.2硫酸 注入ポンプ	18	電流値(A) : 1.3A	6			
		絶縁抵抗値(MΩ)	年			
塩化第二鉄 注入ポンプ	19	電流値(A) : 1.3A	6			
		絶縁抵抗値(MΩ)	年			
No.1苛性ソーダ 注入ポンプ	20	電流値(A) : 1.3A	6			
		絶縁抵抗値(MΩ)	年			
No.2苛性ソーダ 注入ポンプ	21	電流値(A) : 1.3A	6			
		絶縁抵抗値(MΩ)	年			
No.3苛性ソーダ 注入ポンプ	22	電流値(A) : 1.3A	6			
		絶縁抵抗値(MΩ)	年			
No.4苛性ソーダ 注入ポンプ	23	電流値(A) : 1.3A	6			
		絶縁抵抗値(MΩ)	年			
第一PH調整槽 攪拌機	脱水機盤 9	電流値(A) : 6.8A	6			
		絶縁抵抗値(MΩ)	年			
第一沈殿槽 掻寄機	25	電流値(A) : 2.35A	6			
		絶縁抵抗値(MΩ)	年			
No.1脱窒素槽 水中攪拌機	26	電流値(A) : 9.89A	6			
		絶縁抵抗値(MΩ)	年			
No.2脱窒素槽 水中攪拌機	27	電流値(A) : 15.7A	6			
		絶縁抵抗値(MΩ)	年			
No.3脱窒素槽 水中攪拌機	28	電流値(A) : 7.38A	6			
		絶縁抵抗値(MΩ)	年			

注)測定値は、電圧は左からR-S、S-T、T-R 電流値はR、S、T 絶縁抵抗値はR-E、S-E、T-Eとします。

曝気ブロワの絶縁抵抗値について上段は、U-E、V-E、W-Eで、下段*3 処理水移送ポンプの電流値は1月度で未実施でした。

電気設備定期点検(2/2)

点検月 平成 31 年 3 月

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			判定
りん酸溶解槽 攪拌機	29	電流値(A) : 0.62A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
ろ過原水ポンプ	30	電流値(A) : 9.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
逆洗ポンプ	31	電流値(A) : 15.4A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
ゼオライト原水 ポンプ	32	電流値(A) : 6.9A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1処理水移送 ポンプ	33	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2処理水移送 ポンプ	55	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
凝集助剤 注入ポンプ	36	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
雑排水 ポンプ	37	電流値(A) : 10.2A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
第二PH調整槽 攪拌機	38	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
混和槽攪拌機	39	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1凝集槽 攪拌機	40	電流値(A) : 1.24A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2凝集槽 攪拌機	56	電流値(A) : 1.24A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
第二沈殿槽 掻寄機	41	電流値(A) : 2.35A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
中和槽攪拌機	42	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1凝集助剤 溶解槽攪拌機	44	電流値(A) : 1.30A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			判定
No.2凝集助剤 溶解槽攪拌機	45	電流値(A) : 1.30A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
空洗ブロウ	46	電流値(A) : 3.8A	6	3.40	3.11	3.33	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
汚泥貯留槽 攪拌ブロウ	47	電流値(A) : 6.8A	6	5.27	5.32	5.33	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
給水ユニット No.1ポンプ No.2ポンプ	49	電流値(A) : 3.5A	6				
		電流値(A) : 3.5A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
空気圧縮機	51	電流値(A) : 9.9A	6	8.81	9.36	9.09	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
第二雑排水* ⁻¹ ポンプ	57	電流値(A) : 9.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	
No.1-1放流水 移送ポンプ	1	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1-2放流水 移送ポンプ	2	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2-1放流水 移送ポンプ	3	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2-2放流水 移送ポンプ	4	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3-1放流水 移送ポンプ	5	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3-2放流水 移送ポンプ	6	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.4-1放流水 移送ポンプ	7	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.4-2放流水 移送ポンプ	8	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				

注) 測定値は、電圧は左からR-S、S-T、T-R 電流値はR,S,T 絶縁抵抗値はR-E,S-E,T-Eとします。

備考 *-1 第二雑排水ポンプの絶縁抵については今回は各相∞となっております。
*-2 床排水ポンプ電流値はR相4.37A S相4.23A T相3.92Aです。